



特定外来生物 ツマアカスズメバチ





九州地方環境事務所


ツマアカスズメバチとは

 ツマアカスズメバチ（学名 *Vespa velutina*）


 分類群：ハチ目 スズメバチ上科 スズメバチ科

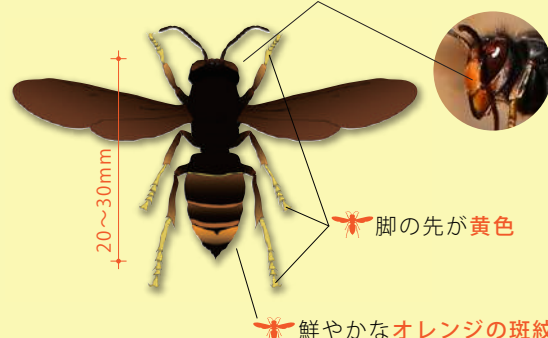
 原産地：インドネシア、パキスタン、アフガニスタン
インド、ブータン、中国、台湾、ミャンマー
タイ、ラオス、ベトナム、マレーシア


 形態：体長20～30mm、体は全体に黒っぽく、腹部の先端のオレンジ色が目立つ。


 生態：春に女王が単独で活動を開始し、秋に活動がピークに達する。樹木の高い位置に営巣する。主にミツバチなどの昆虫類を捕食する。

 全体的に黒っぽく見える

 アゴのあたりは黄色



 脚の先が黄色

 鮮やかなオレンジの斑紋

※実際の大きさです

侵入の経緯

ツマアカスズメバチの分布拡大は世界的な問題になっています。ヨーロッパでは、最初に侵入したフランスから数年でスペイン、ポルトガル、ベルギー、イタリアにまで分布を広げています。アジアでは韓国に2003年頃に侵入し、都市近郊で目立って増加しています。

日本では長崎県対馬に2012年頃に侵入し、**特定外来生物**に指定されました。現在、九州、本州への侵入が懸念されています。

対馬に侵入したツマアカスズメバチはDNAの分析によって**韓国に由来**することが確認されています。

被害の内容

新たにツマアカスズメバチが侵入した韓国、ヨーロッパでは**生態系**、**農林業への影響**や、**人への影響**が報告されています。

生態系への影響

- 韓国では競合する在来スズメバチが減少しています。
- 在来昆虫が減少することによる植物の受粉への影響が懸念されています。

農林業への影響

- 対馬ではミツバチの蜂洞に群がり、ミツバチを捕食する事例が観察されています。海外でも夏から秋にかけて飼育しているミツバチが攻撃され、群れが短期間で多数消滅しています。
- 海外ではブドウなどの果実が食害される報告があります。

人への影響

- 一般的なスズメバチと同様、刺されるとアナフィラキシーショックになる可能性があります。

対策の必要性

拡散速度が非常に速く、**繁殖力が高い**ため、一度侵入すると根絶は極めて困難です。早期の水際対策と防除が必要です。



ツマアカスズメバチの見分け方

黒っぽいオレンジの斑紋が特徴です。

見分けポイント① 体の色は黒っぽく、腹部に目立つオレンジの斑紋がある

はい

©上野高敏



見分けポイント② 体は太く大きい

いいえ

▶ 体が黄色や赤褐色

▶ 頭が黄色い



キイロスズメバチ



オオスズメバチ

はい

©上野高敏



ツマアカスズメバチ

いいえ

▶ 体は細く、体長は2cm以下



アシナガバチ類



クロスズメバチ

⚠ 注意

死んだように見えるスズメバチでも刺されることがありますので素手で触らないでください。



ツマアカスズメバチの巣





高い位置の枝に作られたツマアカスズメバチの巣

巣はやや不定形で、高い位置の枝に作られます。

巣の大きさは、在来のスズメバチに比べ大変大きくなり、長径1mに達することもあります。

防除の方法

トラップを用いた捕獲

-  ツマアカスズメバチは、糖蜜を誘引餌として使用したトラップで捕獲できます。トラップによって、ツマアカスズメバチの密度を局所的に下げたり、被害を減少させたりできます。
-  環境省では、どうすれば効果的にツマアカスズメバチを捕獲できるかの試験を行っています。ここでは、これまでに得られた知見を紹介합니다。



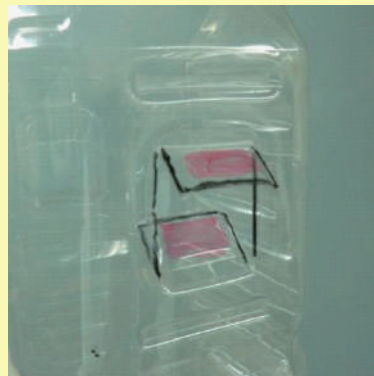
一般的なトラップの例

ペットボトルの側面に穴を開ける。

※この例では、H型の切込みを両面に入れ、切れ込みを折り返しています。

餌(糖蜜)を200~400ml程度入れます。

林縁部の風通しの良い場所に、吊り下げたり樹の幹にくくりつけたりして設置します。



トラップで効率的にツマアカスズメバチを捕らえるために

餌は「糖液+酢+焼酎」が有効

ツマアカスズメバチをトラップで捕獲するのにどのような餌が有効かを比較しました。

「乳酸飲料+水」、「オレンジジュース+焼酎」、「糖液+酢+焼酎」、「コーラ」といった一般的に使用される餌を比較した結果、「糖液+酢+焼酎」を等量(重量)混ぜた誘引餌が、もっとも多くツマアカスズメバチを捕獲できました。

トラップからはた多くのハチが逃げ出している

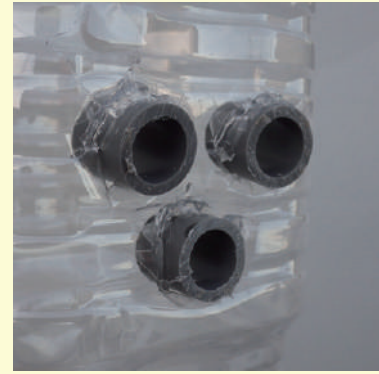
ペットボトルトラップは、形状が単純なため、いったん捕獲したツマアカスズメバチが逃げ出しています。

各種のトラップをビデオ観察した結果、通常のペットボトルトラップでは、いったん入った個体の8割以上が逃げ出していることがわかりました。

🐝 トラップからハチが逃げ出しにくくする工夫

トラップの侵入口を変えてツマアカスズメバチの捕獲数を比較した結果、侵入口にパイプ（内径12mm）を埋め込んだものが、多くのツマアカスズメバチを捕獲できました。

ツマアカスズメバチは在来のスズメバチに比べて飛翔能力が高いため、このようなパイプでも侵入できると考えられます。パイプがペットボトルの壁面より内側に入り込んでいるため、ハチが脱出口を見つけにくいと考えられます。ビデオ観察の結果でも、いったん捕獲したツマアカスズメバチが逃げ出しにくいことが確認されました。

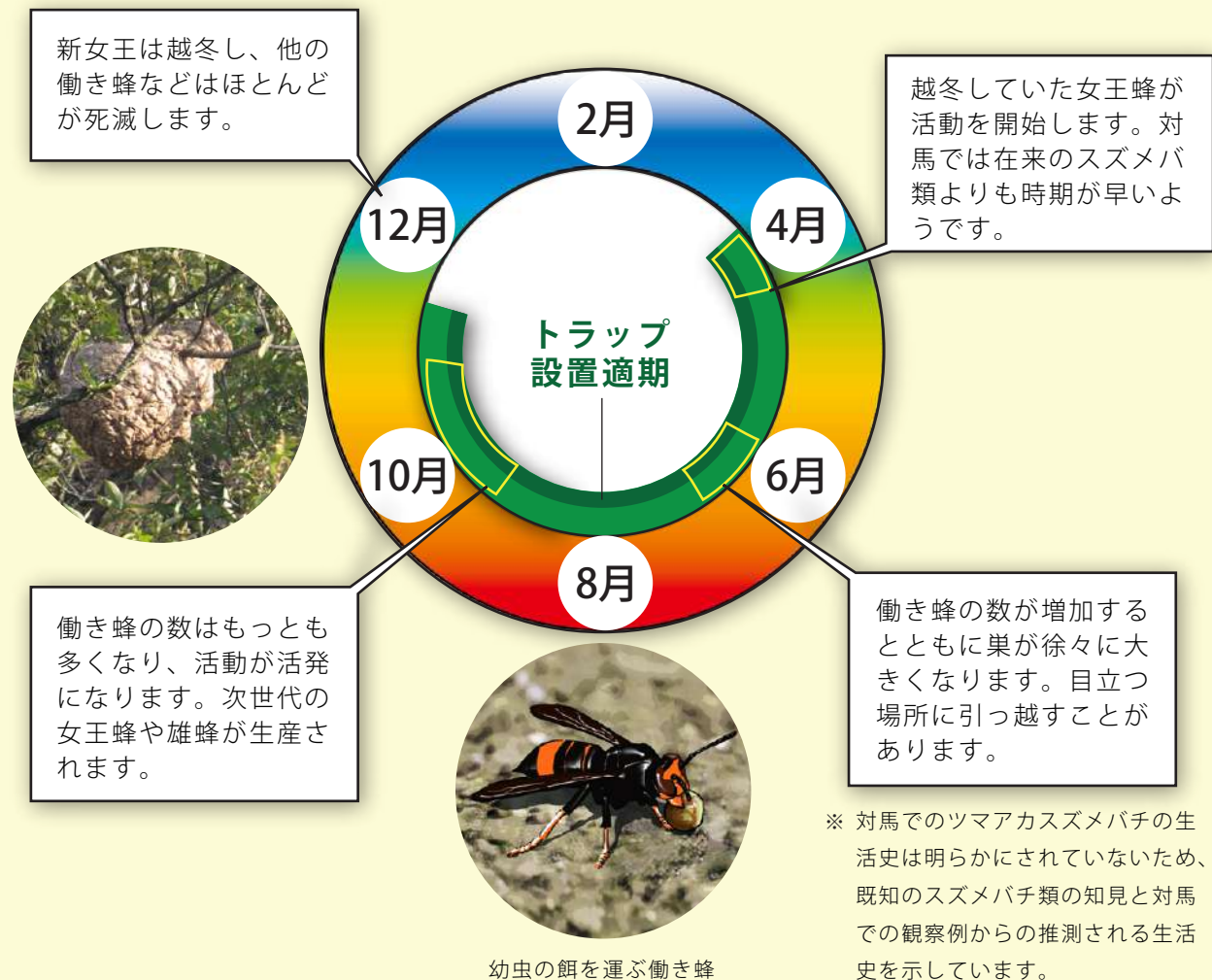


🐝 トラップによる防除の適期

ツマアカスズメバチは春に女王蜂が単独で巣をつくり、秋の遅い時期に来年の女王蜂(新女王)が越冬場所に向けて飛び立ちます。

トラップの設置の適期は、ツマアカスズメバチの女王蜂が活動を始める4月頃から働き蜂が多くなって被害が予想される9～11月頃までです。

🐝 ツマアカスズメバチの生活史



幼虫の餌を運ぶ働き蜂

※ 対馬でのツマアカスズメバチの生活史は明らかにされていないため、既知のスズメバチ類の知見と対馬での観察例からの推測される生活史を示しています。



ツマアカスズメバチを見つけたら



ツマアカスズメバチを見つけたら、近づかないでください。餌を探しているスズメバチは人をむやみに刺しませんが、捕まえられたり、髪の毛や衣類の中に入ったりした場合は刺すことがあります。



ツマアカスズメバチの巣があるのを知らずに近づくと、ツマアカスズメバチがまとわりついてきたり、威嚇、攻撃してくるので、すぐに逃げてください。



ツマアカスズメバチ Q & A

Q.1 もし、刺されたらどうすれば良いですか？

めまいや息苦しさを感じた場合は、アレルギー症状のため、命にかかわる可能性があります。できるだけ安静にしてすぐに病院に向かってください。その際、刺されてから約30分以内は意識を失う可能性がありますので、車の運転をせず、すぐに助けを呼んでください。一般的には約30分以上上記の症状がなければ大丈夫と言われています。患部を氷で冷やすと腫れにくくなります。アンモニアは効果がありません。ひどく腫れた場合は病院で受診してください。

Q.2 部屋にスズメバチが入ってきたらどうすれば良いですか？

スズメバチは明るい方へ向かうので、落ち着いて照明を消し、カーテンなどで部屋を暗くして、明るい方の窓を開けてください。危害を加えなければ、刺すことはありません。

Q.3 空の巣を見つけました。駆除したほうが良いですか？

スズメバチは同じ巣を翌年に使うことはありませんので、なにもしなくても大丈夫です。

Q.4 トラップに生きたハチが入っています。どうすれば良いですか？

取り出すときに刺される可能性がありますので、死ぬのを待って後日回収するか、殺虫剤をトラップの中に噴霧して、ハチが死んでから回収してください。



環境省
Ministry of the Environment

【発行元】

環境省 九州地方環境事務所 野生生物課

〒860-0047

熊本県熊本市西区春日2丁目10番1号熊本地方合同庁舎

TEL: 096-322-241 FAX: 096-322-2447



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

2015年3月制作